

片貝第二発電所の出力変更について

平成28年9月9日
北陸電力株式会社

かたかいたいに

当社は、片貝第二発電所（富山県魚津市平沢）の発電所出力を300kW増加させたことから、本日（9月9日）、電気事業法第27条の27第3項の規定^{※1}に基づき「発電事業変更届出書」を経済産業省資源エネルギー庁へ届出しましたので、お知らせします。

[発電所出力の概要]

- ・片貝第二発電所：出力 8,300kW（300kW増）

当社は、水力発電電力量の拡大に取り組んでおり、2020年度までに発電電力量1.3億kWh/年の拡大（2007年度対比）を目標に進めております。（平成28年3月30日お知らせ済み）

この度、片貝川水系の片貝第二発電所は、2号水車の設備改修（水車羽根車の取替）に伴う性能確認試験結果により、発電所出力を300kW増加できることを確認したことから、出力を変更しました。

今回の変更により、発電電力量は、年間約170万kWh（一般家庭約540世帯の年間使用電力量に相当）増加し、年間990トンのCO₂排出量削減効果^{※2}が期待できます。

当社は、今後とも、再生可能エネルギーの導入拡大などにより、低炭素社会の実現に積極的に取り組んでまいります。

以上

別紙：「片貝第二発電所の概要」

※1 電気事業法第27条の27第3項の規定

発電所出力を変更する場合、出力変更後（事後）に経済産業省へ届出なければならない。

※2 当社2015年度調整後CO₂排出係数を使用して試算

片貝第二発電所の概要



片貝第二発電所 本館



2号水車羽根車（ランナ）

	発電所諸元
運転開始年月	大正11年8月
水車型式	横軸単輪単流渦巻フランシス水車
発電機型式	横軸三相交流同期発電機
主機台数	2台
発電所出力	8,300kW (300kW増)
増分発電電力量	約170万kWh/年